

拓進小の教育の構想2020

教育目標

希望の道をたくましく進む子の育成

つよい子
たくましく
健康な心身をもつ子

まなぶ子
正しさを求め、
進んでまなぶ子

やさしい子
思いやりの心を持ち、
助け合う子

法体系が示す理念的人間

- ・ 人格形成
- ・ 学習指導要領改訂の趣旨
(豊かな人間性や社会性、国際社会に生きる日本人としての自覚の育成、基礎基本の確実な定着)

子どもの実態

- 進んであいさつをし、きまりを守って生活している。
- 「学年×10分+10分」の家庭学習に取り組み、学習の基礎基本を身に付けている。
- 朝学習や国語の学習を通して、意欲的に読書活動に取り組んでいる。
- 思考・判断したことを場面に応じて表現する力を一層高めることが求められる。

おもな学校行事

- ・ 全校参観日
- ・ オープンスクール
- ・ 運動会
- ・ 音楽発表会
- ・ 遠足 (1~4年)
- ・ 宿泊学習 (5年)
- ・ 修学旅行 (6年)
- ・ 1年生を迎える会
- ・ 6年生を送る会
- ・ いじめをなくそう集会
- ・ 避難訓練
(火災、地震・津波)
- ・ 緊急時引き渡し訓練
- ・ 交通安全教室
- ・ 防犯教室
- ・ 薬物乱用防止教室
- ・ むし歯予防教室
- ・ 水泳学習
- ・ スケート学習
- ・ 夏季・冬季学習サポート

社会・教育界の動向

- ・ 少子高齢化、グローバル化、情報化などによる急激な社会の変化
- ・ 主体的・対話的な深い学び
- ・ 学校の組織力

保護者の願い

- 各教科における学力の定着を図ってほしい。
- 思いやりのある豊かな人間性を育ててほしい。
- 主体的に他者と関わり合えるコミュニケーション能力を身に付けてほしい。
- 「知」「徳」「体」をバランス良く育ててほしい。
- 安全で安心できる学校であってほしい。

学校の歴史

<拓進小より分離・開校>
※市内24番目の小学校
H25.4.4 開校式
(632名、通常20、特支2)
<教育実践>
H25.4.1
胆振管内学力向上アクションプラン推進校登録
H26.4.1
苫小牧市教育研究所研究委嘱校(学力:平成26・27)
地域連携研究主体校
H26.9.18
実践発表会開催
H27.9.16
公開研究会開催
H28.4.1
学校力向上に関する総合実践事業における実践指定校
地域連携研究主体校
H28.11.29
学校公開
H29.10.27
学校公開
H30.10.26
学校公開
H31.2.27
北海道教育実践表彰
R元年.10.25
学校公開

学校経営の重点方針

たくましく生きるための健康な体づくりを進める学校(つよい子)

- ・ 基本的な生活習慣の定着
(「早寝・早起き・朝ごはん」、メディア利用時間の短縮)
- ・ 運動の日常化
(運動環境の整備、体力づくりや体育授業の改善・充実)

一人一人に主体的に学ぶ力と確かな学力を育てる学校(まなぶ子)

- ・ 徹底した授業改善
(焦点化、イメージ化、視覚化)
- ・ 継続した家庭学習の定着
(宿題の習慣化、自主学習の確立)
- ・ 読書活動の推進
(読書機会の充実、学校図書館の活用拡大)
- ・ 特別支援教育の充実
(特別支援学級の考え方を活かした学級経営・学習指導)

豊かな人間性を育て、他者を思いやる人を育てる学校(やさしい子)

- ・ 不登校の未然防止
(自己肯定感や自己有用感を育む居場所づくり)
- ・ いじめの未然防止
(いじめをなくそう集会、いじめを許さないルール作り)
- ・ 道徳教育の充実
(「道徳の日」の設定)

総合的な学校力を向上させ、保護者・地域に信頼される学校(学校像)

- ・ 「チーム学校」としての組織力向上
- ・ 教師力の向上
- ・ 家庭や地域社会との連携
- ・ エリア3校での連携

今年度の重点取組事項

一人一人に主体的に学ぶ力と確かな学力を育てる取組

徹底した授業改善

- ・ 市共通取組事項の推進
- ・ 単元・板書・ノート(国語科・算数科)計画の精査と作成・改善
- ・ 全教員が指導計画の作成
- ・ 指導事項を確実に身に付けさせ積み上げていく指導実践

◇学習に関する児童アンケート「授業がわかる」国語・算数90%以上

継続した家庭学習

- ・ 宿題と自主学習による毎日の復習の確立
- ・ 手引きと学習計画(高学年)の活用
- ・ 質の向上(活用力を身に付ける)

◇「学年×10分+10分」の学習ができる児童低90%、中・高85%以上

読書活動の推進

- ・ 朝読書、読み聞かせによる読書機会の充実
- ・ 授業における学校図書館の活用
- ・ 「地理・歴史」「自然科学」に関する読書の推進

◇「図書室を利用した授業」「テーマによる移動図書館」全学年実施

特別支援教育の充実

- ・ 通常学級における支援や配慮を要する児童への手立ての確立(U・D)
- ・ 交流及び共同学習の充実
- ・ 啓発学習等の積極的な公開
- ・ 障害別の教科等の指導の充実

◇保護者アンケート「個に応じた支援を行っている」80%以上

総合的な学校力を向上させ、保護者・地域に信頼される学校

学校力の向上

- ・ 人材育成(ミドルリーダー・若手教員)
- ・ 教師力(資質・能力)の向上
- ・ 組織力の向上
- ・ 学校公開の開催
- ・ 事務への業務移管

家庭・地域との連携

- ・ 学校の取組の発信(学校だよりの増刊)
- ・ オープンスクールの実施
- ・ 「学びの3か条」「情報機器利用の約束」を活用した生活習慣の確立
- ・ 子育て研修会の開催
- ・ 地域人材活用の窓口の一本化

エリア3校での連携

- ・ 学校教育力向上エリア会議
- ・ 国語・算数・外国語・道徳における実践交流
- ・ 特別支援教育における支援体制の充実
- ・ 生徒指導等の情報共有
- ・ 系統性・統一性のある取組

豊かな人間性を育て、健康な体づくりを進める取組

不登校への対応

- ・ S・S・W及び関係機関との連携
- ・ 子ども支援ツール「ほっと」の活用
- ・ 自己有用感を育む学級づくり
- ・ 教育相談の充実

◇学校評価児童アンケート「学校は楽しい」100%

いじめ問題への対応

- ・ アンケート及び個人面談の実施
- ・ 「いじめをなくそう集会」の開催
- ・ いじめをゆるさないルール作り
- ・ 全児童との個別の教育相談の実施

◇アンケート「いじめは許されない」100%

道徳教育の充実

- ・ 年4回の「道徳の日」の設定
- ・ 道徳授業の改善(考え、議論する)
- ・ 積極的な授業公開・地域人材を生かした授業実践
- ・ 礼儀や生活規律の指導を重視

◇アンケート「道徳で考えたことを生かしている」80%以上

運動の日常化

- ・ 体力づくり、体育授業の充実
- ・ 「課題」「まとめ・ふり返し」の視覚化
- ・ 取組の成果発表会等の設定
- ・ 体力づくりカード・コーナーの充実

◇体力テスト全項目全国平均以上、ICT機器活用による授業の視覚化全学年実施